



## 学年のまとめに向かう後期後半に



児童・職員が健康で、元気に登校し、後期後半を始められることを幸せに感じます。保護者の皆様には、年末のお忙しい時、学校評価アンケートにご協力いただきました。2回目のweb実施でしたが、9割を超える回答に感謝いたします。ありがとうございました。現在、2月報告をめざし、まとめています。一部紹介しますと、『子どもは、毎日、学校に行くのを楽しみにしている』の問いに90%の方が肯定的なご意見でした（昨年は93%）。なお、児童の『福井小学校の学校生活は楽しい』の問いに肯定的な意見は92%（昨年は79%）です。この「楽しい学校」から、後期後半に学校でめざすことを冬休み明けの集会で児童に話しました。「わかり合えてきた信頼関係の中で力が伸びる（＝楽しい）」学校づくりに職員一同努めて参ります。よろしくお願ひします。

新年あけましておめでとうございます。14日間の冬休みは、いかがでしたか。

今年は幸いにも穏やかで温かい毎日となり、みなさんは家族や親戚の方々とクリスマスやお正月を楽しく過ごしたことでしょう。私も、半年ぶりに二人の子どもたちが帰省し、にぎやかな正月を過ごしました。互いをよく知る家族、心を開いた会話が楽しかったです。

さて、2025年の干支は巳（み）で、へび年です。へびは脱皮を繰り返して成長することから、「生命力」や「変化」のシンボルだと考えられています。自分の殻を破って変化していく、つまり努力が実を結び、さらに新しい段階へと進んでいくのにふさわしい年だと言われます。



そこで、これまでの努力を確かなものにして、新しい学年に進学・進級していくためのお話をします。それは、「今こそ、授業を大切にしよう」です。

日本の学校は、4月に新学年が始まります。福井小学校は小さい学校なので同級生は変わりませんが、必ず変わる教室のメンバーがいます。担任や教科担当の先生です。新しい先生はどんな人かな？期待や不安をもちながらのスタートです。そこから、授業が進んでいきます。そこでは、自分の得意なことや苦手なこと、もっとやりたいことやもういいやなど、いろいろな自分が表れます。周りの友だちも同じです。勉強がわかったり、音楽や体育ができるようになったり、友だちと仲直りできたり、新しい自分と出会ってきたことでしょう。教室で一緒に過ごしてきた先生は、みなさんががんばる姿、努力を惜しまない姿を見てきたので、みなさんのことがわかってきました。みなさんも、先生がどんな時に笑い、何に厳しい注意をするかわかってきたことでしょう。難しい言葉で言うと、信頼関係ができてきたのです。4月から12月へ、9カ月かけて作ってきたのです。みなさんと先生の間でできている今の学年の信頼関係を、この1月～3月こそ、十分使わないのはもったいないですよ。（間違っているかもしれないけど）安心して意見が言える、（うまくいかないかもしれないけど）新しいことに挑戦することができる、教室でのイヤなことやおかしいことにイヤだ、おかしいと言えます。後期後半の授業は、みなさんがグンと成長するためのチャンスです。色々なことに「本気で」、進んで、前向きに挑戦して、4月から学んできたことを自分の確かな力にして進学・進級していきましょう。これは、自分からやってみる、新しいことに挑戦する、「ありがとう」を言おう、の福井小学校のめあてを実行していくことです。後期後半、みなさんの一層の成長を楽しみにしています。

※ 今週は『冬のゆったりスタート期間』とし、全学年14:50下校です。ご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。